

島根県・飯石森林組合と山陰合同銀行、バイウィルが、  
J-クレジットを活用した  
カーボンニュートラルに関する連携協定を締結

森林経営による J-クレジット創出に着手。3 者の連携により地域の森林保全と脱炭素に貢献

日本全国 47 都道府県のカーボンニュートラル実現を目指す株式会社バイウィル(本社:東京都中央区、代表取締役社長:下村 雄一郎、以下「バイウィル」)は、飯石森林組合(本所:島根県雲南市、代表理事組合長:木村 守登)、株式会社山陰合同銀行(本店:島根県松江市、取締役頭取:山崎 徹、以下「山陰合同銀行」)との 3 者で、地域のカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与することを目的として、J-クレジット(\*1)を活用したカーボンニュートラルに関する連携協定を締結しました。

本協定をもとに、バイウィルは飯石森林組合が管理する森林からの J-クレジット創出について申請手続きを受託・代行し、販売先については山陰合同銀行と協力して探索します。この取り組みを通じて、地域の脱炭素推進および森林保全に貢献します。



(写真左から)バイウィル 執行役員/パートナーサクセス部 部長 齋藤 雅英、飯石森林組合 代表理事組合長 木村 守登氏、山陰合同銀行 地域振興部長 井上 亮氏

\*1: J-クレジットとは、省エネ設備の導入や再生エネルギーの活用等、事業者による脱炭素活動により得られた CO2 等の温

室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証したもの。発行されたクレジットは他の企業等に売却することでき、購入者はカーボンオフセットに活用することができる。

## 【締結日】

2024年9月17日（火）

締結日当日は、山陰合同銀行本店にて締結式を行いました。

## 【協定内容】

3者は、地域におけるカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に寄与することを目的として、以下の事項について協力します。

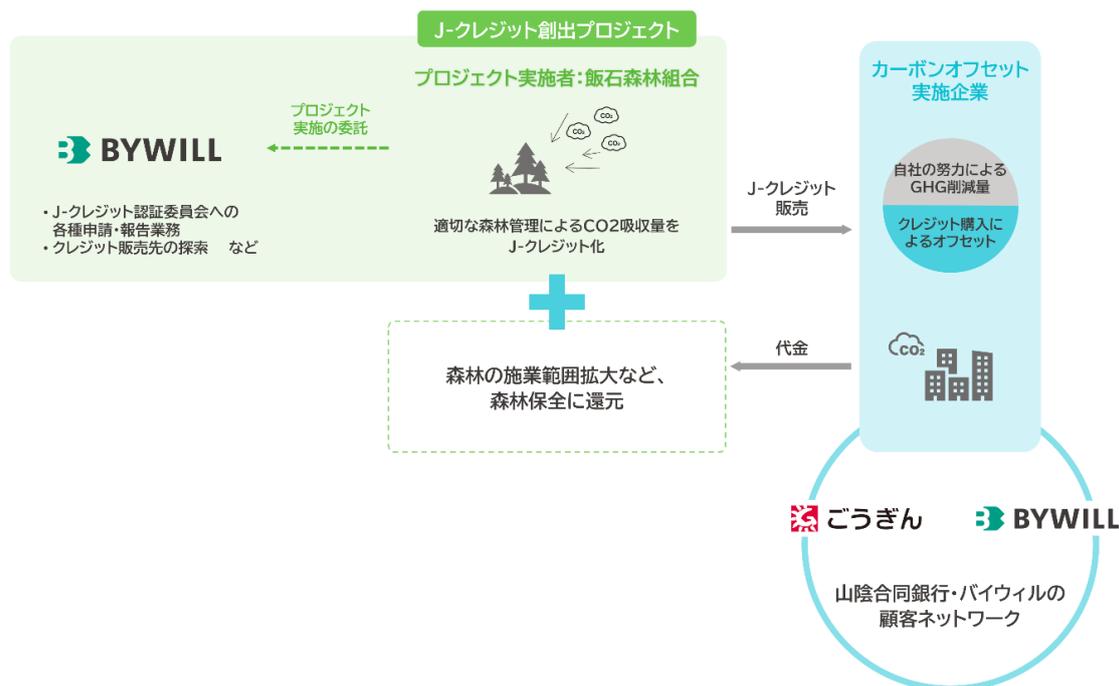
- (1)環境価値に関する情報・サービス・ノウハウ等の提供
- (2)森林由来 J-クレジットの創出
- (3)その他本協定の目的に資すると当事者が認める事項

## 【具体的な取り組みおよび今後の展望】

バイウィルと飯石森林組合は森林由来の J-クレジット創出に向けた契約締結を完了しており、取り組みを開始しています。契約に基づき、飯石森林組合が管理する森林によるCO<sub>2</sub>吸収量を、J-クレジットとして申請する手続きおよび費用負担をバイウィルが代行します。

簡易算定の結果、認証対象となる8年間のCO<sub>2</sub>吸収量は25,442 t-CO<sub>2</sub>を見込んでおり、2025年中頃までのプロジェクト登録を目指し、手続きを進めてまいります。

また、創出されたクレジットの販売先については、山陰合同銀行とバイウィルが連携して探索します。



### 【締結の背景】

カーボンニュートラル実現に向けては、自身で削減しきれない排出量をカーボンクレジットで埋め合わせる「カーボンオフセット」がひとつの有効な手段です。ですが、カーボンクレジット創出には費用や手間がかかるうえ、販売への不安も創出者の負担になります。

そこでバイウィルは、創出手続きや申請費用、販売先の探索も代行することで、J-クレジットなどカーボンクレジットの創出と流通を支援しています。

カーボンクレジットによって環境価値と経済価値を循環させることで資金を還元し、地域の事業者や個人のさらなる脱炭素への取り組みを後押しするサイクルを目指しています。

### 【飯石森林組合の取り組み】

飯石森林組合は、日本有数の森林県である島根県の中でも大型組合のひとつで、「地域づくり 森づくり それを支える人づくり」を経営理念とし、森林整備や木材生産、製材加工、舞茸生産などを行っています。



飯石森林組合による植栽の様子

主務としての森づくりはもちろんのこと、人づくり・働きやすい環境づくりに注力しており、2022年には「飯石森林組合行動計画」を策定しました。これは、従業員が能力を発揮でき、働きやすい雇用環境の整備を行うための計画で、年次有給休暇の取得や女性活躍、地域貢献活動などについて目標と対策が定められています。

このように、飯石森林組合では働く人も含めた“持続可能な森林づくり”を目指し、変革を続けています。

\*参考)飯石森林組合「飯石森林組合行動計画」(<https://ii-mori.jp/pages/19/>)

## 【バイウィルと山陰合同銀行との取り組み】

バイウィルは J-クレジットの創出元について、地域の金融機関を中心とするパートナーより紹介を受けることで、全国各地で環境価値の創出に取り組んでいます。

山陰合同銀行とは 2023 年 3 月に顧客紹介契約を締結しました。顧客紹介だけでなく、山陰合同銀行が取り扱う「ごうぎんカーボンオフセットサポートローン」の非化石証書調達支援を行うなど、山陰を中心とする地域の脱炭素に向けて協力を進めてきました。

今回も、山陰合同銀行が飯石森林組合とバイウィルを引き合わせる形で、契約締結に至りました。今後も、山陰を中心とした地域のカーボンニュートラルに向けて、山陰合同銀行との連携を深めてまいります。

\*参考:山陰合同銀行『ごうぎんカーボンオフセットサポートローン』

(<https://www.gogin.co.jp/newsrelease/common/attachmentfile/attachmentfile-file-3559.pdf>)

## 【飯石森林組合 概要】

- 名称:飯石森林組合
- 住所:島根県雲南市掛合町掛合 2152-11
- 公式サイト:<https://ii-mori.jp/>
- 代表者:代表理事組合長 木村 守登
- 設立:1989 年 12 月 1 日
- 事業内容:
  - ・森林整備事業
  - ・販売事業
  - ・特産品生産
  - ・養苗事業
  - ・住環境整備事業

## 【山陰合同銀行 会社概要】

- 社名:株式会社山陰合同銀行
- 本店住所:島根県松江市魚町 10 番地
- 公式サイト:<https://www.gogin.co.jp/>
- 代表者:取締役頭取 山崎 徹
- 設立:1941 年 7 月 1 日
- 事業内容:銀行業

## 【バイウィル 会社概要】

- 社名:株式会社バイウィル
- 住所:東京都中央区日本橋 2-3-21 群馬ビル 6 階

■公式サイト:<https://www.bywill.co.jp/>

■代表者:代表取締役社長 下村 雄一郎

■設立:2013年11月11日

※2023年4月1日より、株式会社フォワードから株式会社バイウィルに社名変更

■事業内容:

- ・環境価値創出支援事業(クレジット創出)
- ・環境価値売買事業(クレジット調達・仲介)
- ・脱炭素コンサルティング事業
- ・ブランドコンサルティング事業

■パーパス:

『ずっと愛される日本を。意志の力で。』

常に変わりつづける世界の中、価値は多様化し、正しさも不確実なこの時代。

だからこそ、バイウィルは意志の力を信じ、あらゆるサステナブルな変革を後押しすることで、次世代にも誇れる日本を創ることに貢献します。

**【本リリースに関するお問い合わせ先】**

株式会社バイウィル 広報担当

e-mail:[info@bywill.co.jp](mailto:info@bywill.co.jp)

TEL:03-6262-3584(代表)